

新 委員長紹介



教育支援委員会

委員長 伊藤 肇 (大高19期)

昨年度は川原会長・川口副会長・秋山副会長・生川副会長・程委員長にご指導いただきながら教育支援委員会の副委員長を岡本さんと一緒に勤めさせていただきました。いまだ先輩諸氏よりお教えいただかねばならぬ事も多々御座居ますのに、まもなく90周年を迎えます山桜会の教育支援委員長を仰せ付け、大変僥越に思っております。

教育支援委員とは！母校愛に燃える方。卒業生でかつ、子息を追手門に入れPTAである方。学生時代にクラブ活動をし、そのクラブが、後輩がかわいい方。在校生に追手門の歴史を熱く語りた方。こよなく追手門を愛する方。追手門出身であることを誇りに思っている方々。そのような方々の集まりです。

教育支援活動とは、我々がかつて学び、いそしんだ追手門のよき伝統や行事を重んじ、今、学院全体で行われています、教育改革の一助となればと考えております。在校生たちや恩師の励みになるような事柄を！在校生たちと若い先生方の援助になるような事柄を！母校のため、恩師のため、後輩のため、追手門のために、そして山桜会と、追手門すべての名誉と栄光と更なる発展のために、熱き皆さんのお力をお借りし活動しています。

今後とも宜しく、ご支援、ご指導賜りますようお願い致します。



文化活動委員会 ゴルフ部会

副委員長 巽 英一 (大中高18期)

この度文化活動委員会・ゴルフ部会委員長として大役を仰せつかりました。

別掲の通り第5回チャリティゴルフコンペを9月12日に開催させていただきました。ゴルフというスポーツを通じて追手門学院の仲間達と世代を超えた交流をして行きたいと考えています。

回数を重ねて開催する度に人数も規模も大きくなり、女性の参加も昨年は予想以上ありました。今年も一人でも多くの方に参加していただき、プレーされる方に『楽しかった』と思いが残るようなアイデアを考えておりますので、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。



教育支援委員会 運営担当

副委員長 岡本 敬子 (小75期)

教育支援委員会の運営を担当させていただきます。

学校の為に何が出来るか、生徒の為に何が出来るかを考えて、活動して参りたいと思っております。たとえば先生方との懇親会などにより、何を必要とされているのか、手がかりを得たいです。

委員会の皆様方と一緒に、楽しく、そして根気よく、学校や生徒達の為に働きかけていくつもりです。宜しくお願い致します。



文化活動委員会 カルチャー部会

副委員長 寶来 扶佐子 (小77、大中高20期)

この部会では、文化的な様々な事業を対象に選び、体験したり、見ることによって各人の感性を高めると共に、会員相互の親睦を図ります。

古典芸能(能、歌舞伎、文楽、雅楽...)・音楽(クラシック、ジャズ、ミュージカル...)・グルメ・制作体験(陶芸、手芸、アート...)・教養(卓話、後援会、勉強会、詩吟、俳句、史跡巡り...)・ボランティア・旅行
夢はどんどん広がります。

会員が何を欲しているか？又内容によっては、現役の学生達にも提供出来るものもあるでしょう。共に考えながら一つずつ体感しましょう！



財務委員会 運営担当

副委員長 石津 良行 (小72、中高15期)

川原会長のもとに山桜会の新年度が開始致しました。

今年度からは委員会組織が統廃合されまして、私自身、財務委員会所属の運営担当副委員長として役目を仰せつかりました。

前年度におきましても担当しておりました役目ではありますが、より気持ちを引き締め、本年度も山桜会会員の皆様方から預りました大切な会費でありますので、山桜会のより有意義な活動の為に運営致したいと思っております。



財務委員会 年会費部会

副委員長 大室 勝一 (中高14期)

この度、財務委員会 年会費部会の担当となりました。宜しくお願いします。

年会費制度は今後の少子化を睨んだ中で、昨年財務委員会で議論し、役員会、総会でご承認頂きました新しい制度です。お蔭様で皆様の協力の結果、3月26日現在で2443名、733万円の収入が実現しております。

今後、年会費収入の更なる増加と安定化を図り、山桜会の財務基盤の強化と各種活動を側面からバックアップできればと考えております。

皆様の更なる御協力をお願いします。